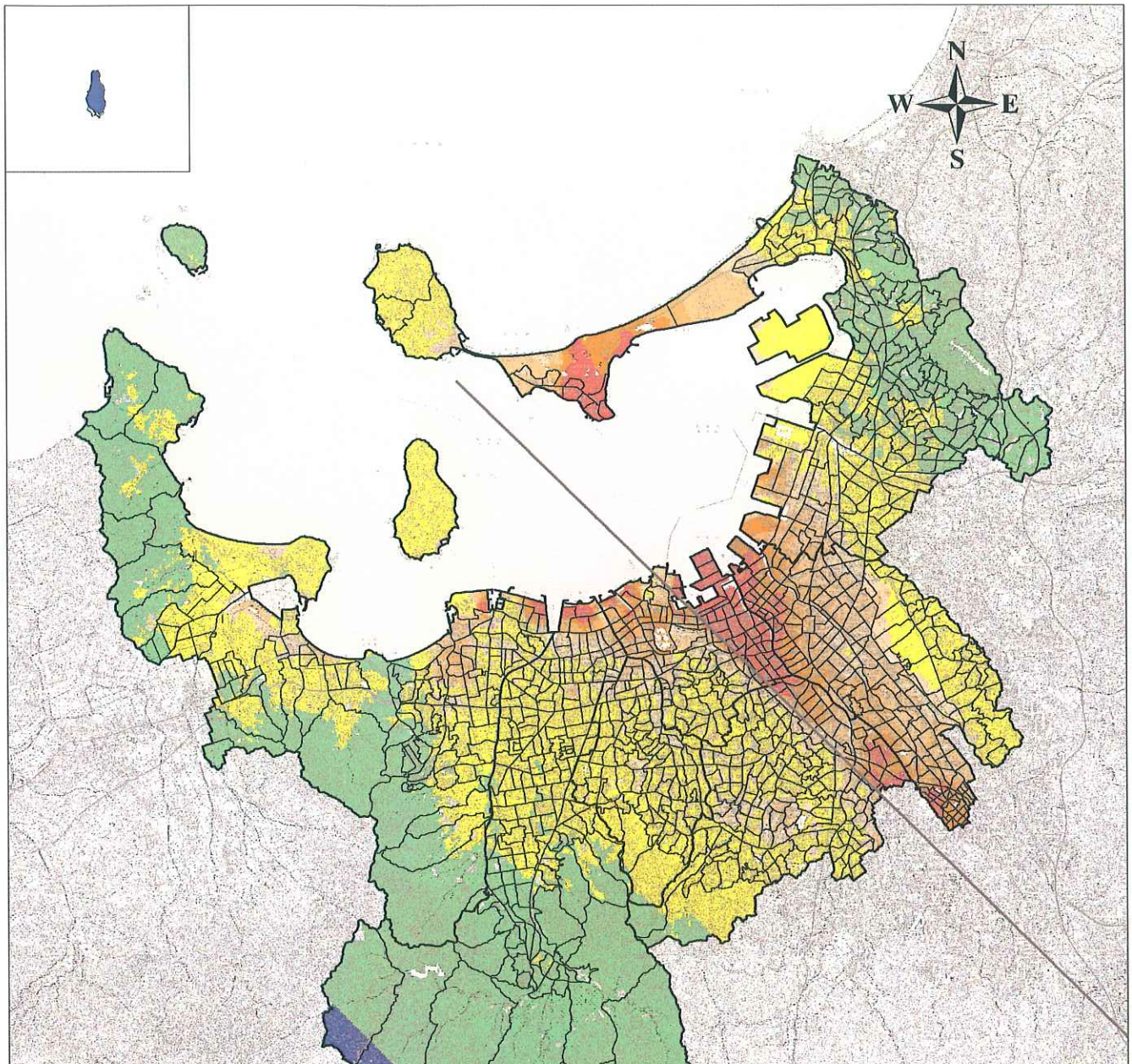


揺れやすさマップ

【警固断層南東部(陸域)がM=7.2で揺れた場合の震度予測】



気象庁震度階級

計測震度

- 6強 (6.4) 以上
- 6強 (6.3)
- 6強 (6.2)
- 6強 (6.1)
- 6強 (6.0)
- 6弱 (5.5~5.9)
- 5強 (5.0~5.4)
- 5弱 (4.5~5.0) 以下

4	3	2	1	0
かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全を図ろうとする。	食器類が音を立てることがある。	電灯などのつり下げ物が揺れる。	屋内でわずかな揺れを感じる。	揺れを感じない。
7	6強	6弱	5強	5弱
建物は倒壊し、地割れ、地すべり、山崩れが発生する。	耐震性の低い鉄筋コンクリート建造物は、倒壊の可能性がある。	直立困難、耐震性の低い木造建物は倒壊するものがある。	補強されていないブロック塀の多くが倒れる。	棚にある食器類が落ちることがある。

【気象庁震度階級:10段階】